

JAB活動報告会

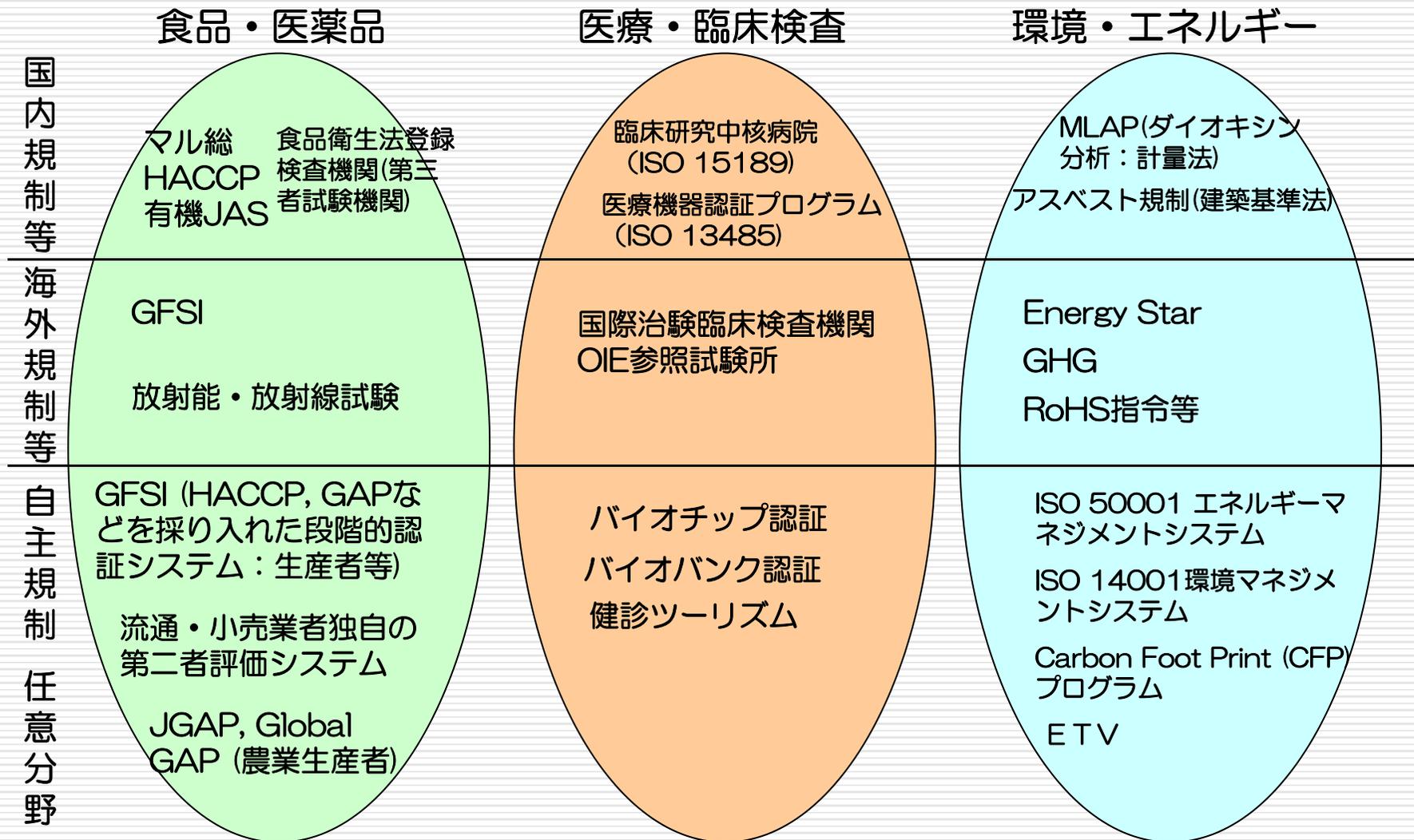


JABの新規事業

2017年1月17日

**公益財団法人 日本適合性認定協会
事業企画部**

新規事業活動の重点分野



HACCP: Hazard Analysis and Critical Control Point
 GFSI: Global Food Safety Initiative

GAP: Good Agricultural Practice
 OIE: World Organization for Animal Health

2016年度調査研究事業



区分	テーマ	進 捗
完了テーマ	(1) 食品関係の工程管理システム (HACCP)の調査	農水省が推進する食品安全マネジメントシステム認証スキーム(JFSM)構築のため、農水省と対話を進め、GFSI承認を視野に入れた認証制度の構築に協力した。なお、JFS-Cスキームの認定を2016年8月に開始した。
	(2)風力発電システムのサイト適合性認証	風力発電システム認証に関連し、設置環境に合致した製品の評価に関する基準が開発された。この基準に基づくサイト適合性評価スキームの認定ニーズに対応するための調査を実施した。なお、本調査に基づき、小形風車の型式認証のみであった認定プログラムを改定した。

2016年度調査研究事業



JAB

区分	テーマ	進 捗
継続テーマ	(1)バイオチップ製品認証	経産省がバイオチップコンソーシアムと進めるバイオチップ製品認証を始めとする複合型適合性評価スキームの開発に参加。現在、バイオチップ性能規格に基づく製品認証を先行して進めるべくスキームオーナーの設立準備が進められており、2016年度には認定付き認証スキームの構築に向けた具体策検討となる見込み。
	(2)東京オリンピック関係	東京オリンピック開催に向け、イベントサステナビリティマネジメントシステム(ISO20121)認証や、QMS・EMS等の認証、森林認証・GAP認証等複数の認定・認証の活用促進を推進している。ロンドン大会・リオ大会での運用実績を踏まえて、東京大会においても組織委員会がISO20121認証取得を公約するところ。調達方針に関連する認定・認証プログラムの活用について組織委員会、および関係者へのインプットを続けている。
	(3)イベントサステナビリティMS	東京オリンピック関係調査の一環として推進中。
	(4)非公式教育・学習サービス	東京オリンピック関係調査の一環として推進中。
	(5)気候変動適応の調査	「気候変動適応対応研究会」として、昨年度は(一社)産業環境管理協会と連携し、国際標準化と適合性評価の2方面から調査研究を継続。5省庁からのメンバを中心に、6回の研究会を通して、国の適応策の相互理解を中心とした議論を実施した。本年度は、特に、適応分野と関連性の強い製造業と保険業に注目し、防災策と適応策、国内外での適応に関わる活動とその有効性評価・検証の議論、課題の具体化に向けた議論を継続している。
	(6)事業継続マネジメントシステム	先行するJIPDECのスキーム運営に協力しながら協働のあり方を検討中。

気候変動 適応研究会(2016年度)



目的

気候変動の適応と国際標準化動向に伴う日本の取り組みのあり方を研究する。

- 1)気候変動 適応に関する調査及び研究
- 2)気候変動 適応に関する内外関係機関等との交流及び協力
- 3)将来の日本での気候変動 適応策の在り方を研究

研究会メンバ

- ・関連各省庁
- ・JICA地球環境部気候変動対策室

事務局

- ・公益財団法人 日本適合性認定協会
- ・(一社)産業環境管理協会

気候変動 適応研究会(2016年度)

アウトプット

- 海外で貢献しうる適応関連技術とそのプロジェクト有効性評価の在り方(適応策による効果の測定とそのインディケータの立て方)
- 日本国内における地方自治体と、その地域における事業者の期待する適応策に役立つ情報とは、保険を含めた適応策をとる事業者へのインセンティブの在り方
- 持続可能なイベントに有効な適応策(熱中症、感染症)とその評価

期間

2016年8月～2017年3月31日

東京オリンピック 調達要件の提案



製品・サービスの調達・購入

- 製品・サービスの調達・購入の理念に合致するサプライヤー、スポンサー、ライセンサーに対して、持続可能性に関連する分野として、認定された認証機関による認証の活用を提案(組織委員会作成の調達基準)
- 「持続可能性に配慮した木材の調達基準」(策定済)
- 「持続可能性に配慮した調達コード」
 - 「別添2-2 農産物の調達基準(案)」
 - 「別添2-3 畜産物の調達基準(案)」
 - 「別添2-4 水産物の調達基準(案)」
- ISO20121を含めたマネジメントシステム認証(QMS・EMS等)の活用
- 試験所(食品、放射能、環境、建築建材ほか)の活用